

三次市

教材の開発と活用による道徳教育の中身づくりの推進

—「地域」の素材を生かした教材の開発と活用を通して—

三次市道徳教育推進委員会

アピールポイント

教材開発を通して資料分析力アップ！授業力アップ！をめざしています。

～近隣校との協議を通して、地域で取り組む道徳教育へ～

21年度

多様な道徳教育用教材の活用を通して

市道徳教育推進委員会の取組

「道徳の時間」授業づくり

ワークショップ

～資料読みのコツ～

- 資料分析と指導案作成
- 模擬授業
- 協議

道徳教育推進リーダー、
実務担当者が進めます。

推進教師の役割って？

～8つの役割…具体的にしていることは？～

- ふりかえり
 - 協議
- 先生方に実践してもらうためには、業務にも必然性が大事。

資料作成のポイントは？

～広島県道徳教育指導資料作成委員会部会員による演習～

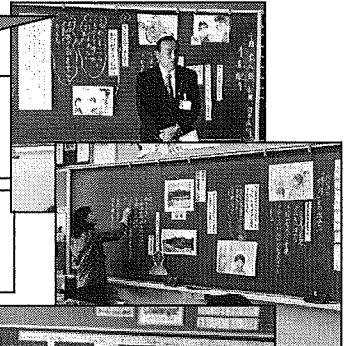
- 作成の前に考慮すること
- 内容上の問題
- 魅力的な教材開発の留意点

指定校等による積極的な授業公開への参加

～G.T.の活用～

5年生「牛乳配り」(文溪堂)

地域で継続して、お独り暮らし宅への新聞配達を続けておられる方の話。



～資料作成委員会での学びの共有～

5年生「待月」自作資料

地域の画家「奥田元宋」の作品をテーマに、地域を思う心情を培う。

～自主的に地域教材の作成・授業実践～

5年生

郷土芸能「沖江田楽」を題材に、指導にあたる地域の方の思いを知る。



22年度

教材作成から資料分析の力を

- 近隣校で、
地域教材となる
素材を吟味。

- 取材をもとに
実際に作成。

資料作成委員会部会員の指導をもとに。

- 作成資料を、
近隣校でチェック。

- 授業計画を考え
近隣校で
授業研究を実施。

- 3学期には
全体会で検証。
近隣校グループの取組を発表。

学んだことの確認。

23
年
度
へ